

香我美おれんじ保育所庇改修工事

図面番号	図面名
A - 01	表紙・図面目録
A - 02	特記仕様書(建築改修工事編)(1)
A - 03	特記仕様書(建築改修工事編)(2)
A - 04	特記仕様書(建築改修工事編)(6)
A - 05	特記仕様書(建築工事編)(7)
A - 06	計画概要、附近見取図、配置図
A - 07	建築面積求積図、面積表
A - 08	平面図、仕上表
A - 09	屋根伏図
A - 10	天井伏図
A - 11	立面図、断面図
A - 12	平面詳細図
A - 13	矩計図、部分詳細図
A - 14	仮設計画

※特記事項



株式会社 かめお設計
KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE

DRAWN BY. CHECKED BY. DATE.
高知市 寸橋町2丁目5番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553 亀尾明宏
級建築士事務所(高知県)登録第51号 級建築士 登録第78574号

工事名 香我美おれんじ保育所庇改修工事

図面名 表紙・図面目録

NO. A-01

SCALE S= 1/100

特記仕様書（建築改修工事編）

- I 工事概要
1. 工事場所 香南市香我美町下711-2 (都市計画区域 内・㊦)
2. 敷地面積 7352.37 m² (保育所+幼稚園)
3. 構造・規模 木造、一部鉄骨造 1階
4. 建築面積 1248.71 m² (保育所)
5. 延床面積 999.94 m² (保育所)
6. 主要用途 保育所
II 建築改修工事仕様
1. 共通仕様
(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下、「改修標準仕様書」という）により、改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下、「標準仕様書」という）による。
(2) 電気設備改修工事及び機械設備改修工事を本工事に含む場合は、電気設備改修工事及び機械設備改修工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。なお、電気設備改修工事の仕様書は()図、機械設備改修工事の仕様書は()図による。
(3) 受注者は完了検査（中間検査を含む）の検査には、特定行政庁（建築主事等）が求める検査に必要な書類等（報告書等）を用意すること。
2. 特記仕様
(1) 項目は、○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印と※印の付いた場合は、共に適用する。
(3) 特記事項に記載の[]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
(4) 特記事項に記載の()内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
(5) ㊦印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（以下「グリーン購入法」という）の特記調達品目を示す。判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月25日変更閣議決定）」（環境省のホームページからダウンロード可能）による。
(6) 標準仕様書又は改修標準仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令の改正等により（条例を含む）抵触する場合には、関係法令等の遵守[1.1.13]の規定を優先する。

1 各章共通事項
○通用基準及び区分
※ 建築工事監理指針（上下巻） 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版）
※ 建築工事標準仕様書 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版）
※ 鉄骨設計標準図 国土交通大臣官房官庁営繕部監修
※ 鉄骨工事技術指針 工場製作編 工事現場施工編 日本建築学会
※ 建設工事公衆安全防衛対策要綱（建築工事等編）
※ 建設副産物適正処理推進要綱
※ 建築材料等評価名簿 国土交通大臣官房官庁営繕部監修
※ 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 国土交通大臣官房官庁営繕部監修
・ 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法を施工計画書として提出する。
区分等 基準風速 V0=() m/s 地表面粗度区分(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)
積雪区分 建設省告示第1455号 別表()

・電気保安技術者
・適用する
・適用しない [1.3.3]
・施工条件
施工時間帯 ※指定なし ○指定有り(施設との協議による。) [1.3.5]
部位別の施工順序 ※指定なし -指定有り()
・発生材の処理
・引き渡しを要するもの() [1.3.12]
・特定管理産業廃棄物(種類: 処理方法:)
・現場において再利用を図るもの()
・再生資源化を図るもの(・コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材)
※廃石膏ボード等は、原則分別再利用処理とする。

○材料の品質等 [1.4.2]
本工事に使用する材料は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)から6)の事項を満たすものとする
1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること
2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること
3) 安定的な供給が可能であること
4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること
5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること
6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること
なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料、又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。
また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品及び同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受けること。
製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、グリーン購入法の基本方針の判断の基準に従い、あらかじめ、平成19年3月30日付け18高建管第881号「土木部発注工事で使用する木材の合法性の確認について（通知）」による証明書等を、監督職員に提出する。

・石綿含有建材の調査 [1.5.1]
調査
※ 石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。
貸与資料()
・分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクテライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トレモライト

分析方法
材料名 定性分析 (JIS A 1481-1 または JIS A 1481-2) 定量分析 (JIS A 1481-3 または JIS A 1481-4)
・箇所数() ・箇所数()
・箇所数() ・箇所数()
・箇所数() ・箇所数()
・箇所数() ・箇所数()

サンプル数 1箇所あたり3サンプル
採取箇所
調査項目 ・防水改修 ・外壁改修 () [1.6.2]
調査範囲 ※図示
調査方法 ※テストハンマーによる打診及び目視 ・図示
外壁調査は、外壁改修フローに対する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量（幅、長さ、面積）の調査を行う。
また、その報告書は、結果を立面図等に記載し集計表を添えて監督職員に2部提出する。（必要に応じ写真等を添付する）
既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ※図示 [1.6.3]
[1.7.2]

工事種目 技能検定職種 技能検定作業の種類
仮設工事 とび
防水改修工事 防水施工 ・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業
・アクリルゴム系塗膜防水工事作業
・合成ゴム系シート防水工事作業
・塩化ビニルシート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業
・シーリング防水工事作業 ・FRP防水工事作業
・改質アスファルト樹脂系防水工事作業
・改質アスファルト常温接着工法防水工事作業
建築板金 ・内外装板金作業
外壁改修工事 樹脂接着剤 樹脂接着剤注入工事作業
左官 ・左官作業
・タイル張り ・タイル張り作業
建築改修工事 シツク施工 ・ビームシツク工事作業
ガラス施工 ・ガラス工事作業
自動ドア施工 ・自動ドア工事作業
内装改修工事 建築大工 ・大工工事作業
内装仕上施工 ・網下地工事作業
建築板金 ・内外装板金作業
内装仕上施工 ・プラスチック系床仕上げ工事作業 ・カーペット系床仕上げ工事作業
・木質系床仕上げ工事作業 ・フローリング仕上げ工事作業
・化粧フィルム工事作業
断熱緑施工 ・吹付け硬質ウレタンフォーム断熱工事作業
塗装 ・塗装作業
左官 ・左官作業
・タイル張り ・タイル張り作業
塗装改修工事 塗装 ・建築塗装作業
耐震改修工事 鉄筋施工 ・鉄筋組立て作業
型枠施工 ・型枠工事作業
コンクリート圧送施工 ・コンクリート圧送工事作業
鉄工 ・構造物鉄工作業
とび ・とび作業
環境配慮改修工事 配管 ・建築配管作業
路面表示施工 ・溶融・インク・工作業 ・加熱・インク・工作業
造園 ・造園工事作業

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を [1.7.9]
測定し、報告すること
測定対象室及び測定箇所数 ※図示（仕上表備考欄） ()か所
※屋内に使用する材料は、揮発性有機化合物（VOC）の放散による健康への影響に配慮し、次の条件を満たすものとする。
対象建築材料等 使用制限

① 床板、木質フローリング、構造用合板、集成材、単板積層板、MDF、HDF、パーティクルボード、ユリア樹脂板、壁紙、緩衝材、断熱材、仕上げ塗材 F☆☆☆☆又は同等の大臣認定品とする
② 塗料 ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを含有していない水性系のものとする
クロロビクリン、ダイクソリン、フェノール系を含有しない、非有機溶剤系の塗料とし、加圧式防滴・防塵処理は工場で行い、十分乾燥した後に現場搬入する
1) ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを含有していないものとする
2) フォルファジン・n-ブチル、フォルファジン-2-エチルセルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものとする
③ 木材保存剤（防蟻処理、防蟻処理等）
④ 内装用接着剤、木工用接着剤
⑤ 家具、書架、実験台、什器、化粧洗面台、流し台
①②③④の建築材料を使用する場合はF☆☆☆☆を基本とし、該当する材料がない場合はF☆☆☆☆は同等品を使用する

室内に關わる材料は（上記①～⑤及び塗料、樹脂材、その他その接着剤や塗料の溶剤まで含む）については、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フォルファジン・n-ブチル、フォルファジン-2-エチルセル、クロロビクリン、ダイクソリン、フェノール系の有無または成分について一覽表に記載し、その資料を添付して提出するものとする。

○完成時の提出図書
※完成図（配置図、各階平面図、各立面図、断面図、仕上表）CADデータ（GD-R）とも
記入内容は標準仕様書表1.7.11による。仕上表には、メーカー名及び品番、色番号等を記入する。
※施工計画書（A4ファイル縦じ 提出部数：1部）
※施工図（CADデータ 提出部数：1部）
※保全に關する資料（提出部数 ※1部 ()部）
※工事写真・完成写真 写真データ（GD-R）とも
区分 分類規格 提出部数 部数

着工前及び工事中 カラー ※サービス版 1部
カラー ※キャビネ版 1部
完成時 カラー ※全紙版（7.5mm綴入） 1部

工事写真については、隠蔽となる部分は全て撮影すること。
デジタル写真の仕様は1 適用基準及び区分の工事写真撮影ガイドブックによる。
上記の他、完成写真内外6面程度（カラーサービス版）、及びその画像データを完成検査時に1部提出する。
※電子納品とする場合は、「高知県電子納品運用に関するガイドライン工事編」により、予め監督職員と協議を行う。

・特別な材料の工法
標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。
・見本施工
・行う（内容） ※行わない
○施工図及び施工計画書
提出した施工図及び施工計画書の著作に係る当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
・設備工事との取り合い
設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。

施工範囲 区分
梁貫通部の補強 ※本工事・別途工事
梁貫通部のスリーブ ・本工事 ※別途工事
自動開閉装置を取付ける防火戸の切り込み補強及びドアチェック、プロテクト ※本工事・別途工事
天井埋込型器具の取付箇所の下地軽量鉄骨の切込み及び補強 ※本工事・別途工事
軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地 ・本工事 ※別途工事
埋込形分電盤、消火栓等の仮枠及び補強 仮枠 補強 ※本工事・別途工事
照明器具、幹線等の吊ボルト用インサート ・本工事 ※別途工事
電気室、自家発電室などのピット（重含む） ※本工事・別途工事

○足場等 [2.2.1]
足場を設ける場合、改修標準仕様書2.2.1によるほか、設置においては、「手すり先行工法に関するガイドライン」別紙1（手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準）における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
外部足場に設ける防護シート等
・養生シート※JISA8952のI類に適合するもの
（建築工事用シートでシートだけで降下物の危害防止に使用できるもの）
・防音シート ・探光防音シート ・養生ネット

○既存部分の養生 [2.3.1]
既存部分の養生方法 ※ビニールシート等 ()
既存家具等の養生方法 ※ビニールシート等 ()
既存「ライト」、カーテン等の養生方法及び保管場所 ・図示 ()
固定された備品、机・ロッカー等の移動 ・行う（図示： ()

仮設間仕切り等の種別 [2.3.2][表2.3.1]
種別 下地 仕上材(厚さ mm) 充てん材 塗装
・A種 ・木下地 ※せつこうボード(※9.5 ()) 厚さ mm ・片面
※軽量鉄骨 ・合板(※9.0 ()) ※無し
・B種 ・木下地 ※せつこうボード(※9.5 ()) ・片面
※軽量鉄骨 ・合板(※9.0 ()) ※無し
・C種 単管下地 防炎シート
・仮設扉 ※木製扉 ※合板張り程度 ・ ※無し
・鋼製扉 ※片面フラッシュ程度 ・ ・有り

・監督職員事務所
・設ける
・構内に新設する（規模及び仕上げの程度、並びに設置する備品等の種類及び数量は現場説明書（施工条件明示）による）
・既存建物内の一部を使用する（場所）
※設けない
○工事用水
構内既存の施設 ※利用できる（※有償 ・無償） ・利用できない
○工事用電力
構内既存の施設 ※利用できる（※有償 ・無償） ・利用できない

特記仕様書（建築改修工事編）(1) A-02 令和4年度版 高知県土木建築課

3 防水 改修 工事	・降雨等に対する養生方法(とい共)	※改修標準仕様書3.1.3(5)(7)~(9)による () [3.1.3]		
	・既存防水の処理	既存保護層の撤去 行う (範囲・図示) [3.2.3、4、6] 既存防水層の撤去 行う (範囲・図示) 立上り部の防水層撤去 行う (-POS・POS1・M4S・M4S1・S4S・S4S1) 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 行う (-M4AS・M4AS1・M4C・M4D1・L4X)		
	・既存下地の処理	既存下地の補修箇所、範囲、数量等 図示 () [3.2.6]		
	・アスファルト防水	押え金物 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0 (mm) () [3.3.2]		
	屋根保護防水	[3.3.2~5][表3.1.1][表3.3.3~6]		
	工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]
	・P2A	・A-1 ・A-2 ・A-3		※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラットヤークロス 70g/m ² 程度
	・P1B	・B-1 ・B-2		
	・P2A1	・A1-1 ・A1-2 ・A1-3	厚さ 25mm	※フラットヤークロス 70g/m ² 程度
	・P1B1	・B1-1		
・T1B1	・B1-2			
屋根露出防水	[3.3.2~3][表3.1.1][表3.3.7~9]			
工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	
・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4			
・M3D	・D-1		脱気装置 設ける	
・P0D	・D-2		改修用ドレン 設ける	
・P0D1	・D1-1		脱気装置 設ける	
・M3D1	・D1-2	厚さ 25mm	改修用ドレン 設ける	
・M4D1				
脱気装置の種類及び設置数量 ※アスファルト・フィンク類の製造所の指定による (種類: 数量 個/m ²)	屋根露出防水断熱断熱工法の場合の、ルーフドレン周り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 () 図示			
屋内防水	[3.3.2~3、5][表3.1.1][表3.3.10]			
工法	種別	施工箇所	備考	
・P1E	・E-1 (工程3・行予)		保護層 設ける	
・P2E	・E-2			
屋上排水溝	適用する [3.4.2.3]			
工法	種別	施工箇所	備考	
・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2			
・M3AS	・AS-3 ・AS-T4 ・AS-J1		脱気装置 設ける 設けない 改修用ドレン 設ける 設けない	
・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3		脱気装置 設ける 設けない 改修用ドレン 設ける 設けない	
・M3AS1	・AS1-T1		脱気装置 設ける 設けない	
・M4AS1			改修用ドレン 設ける 設けない	
・POAS1	・AS1-J1		防湿層 設ける 設けない	
改質アスファルトシートの種類及び厚さ	※改修標準仕様書3.4.1から3.4.3による ()			
脱気装置の種類及び設置数量	※改質アスファルトシートの製造所の指定による (種類 () 設置数量 () 個)			
押え金物	※アルミニウム製 L-30×15×2.0 (mm)程度 ()			
断熱材 [G] (AS1-T1、AS1-J1の場合)	種類 () 厚さ 25mm ()			
仕上塗料	種類 ※改質アスファルトシートの製造所の指定による ()			
使用量	※改質アスファルトシートの製造所の指定による ()			
高日射反射率防水の適用 [G]	適用する			

4 防水 改修 工事	・合成高分子系ルーフインシート防水	絶縁用シート ※発泡ポリエチレンシート () [3.5.2] 断熱材 [G] (S1-F1、S1-F2、S1-M1、S1-M2の場合) 種類 () 厚さ 25mm () [3.5.2~3][表3.1.1][表3.5.1~]		
	工法	種別	施工箇所	備考
	・POS	・S-F1		※1.2 非歩行
	・S4S	・S-F2		※2.0 軽歩行 カラー シルバー 改修用ドレン 脱気装置 設ける
		・S-F2		軽歩行 カラー シルバー 脱気装置 設ける
		・S-M1		※1.5
		・S-M2		※1.5 非歩行 カラー シルバー 改修用ドレン 脱気装置 設ける
	・S3S	・S-F1		※1.2 非歩行 カラー シルバー 脱気装置 設ける
		・S-F2		※2.0 軽歩行 カラー シルバー 脱気装置 設ける
	・M4S	・S-M1		※1.5 非歩行 カラー 脱気装置 設ける
	・S-M2		※1.5 軽歩行 カラー シルバー 脱気装置 設ける	
・POS1	・S1-F1		※1.2 非歩行 カラー 脱気装置 設ける	
・S3S1	・S1-F2		※2.0 軽歩行 カラー 脱気装置 設ける	
・S4S1	・S1-M1		※1.5	
・M4S1	・S1-M2		※1.5	
脱気装置の種類及び設置数量 ※ルーフインシートの製造所の指定による (種類: 数量 個/m ²)	防湿用フィルムの設置 (S1-M1、S1-M2の場合) 適用する			
屋内防水	[表3.5.3]			
工法	種別	施工箇所	備考	
・POX	・S-C1		工程4のモルタルの塗厚 mm	
・L4X			脱気装置 設ける	
・P1Y	※Y-2		保護層 保護モルタル ()	
・P2Y	※Y-2		保護層 保護モルタル ()	
脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料の製造所の指定による (種類: 数量 個/m ²)	既存防水層下地が PCコンクリート部材の場合 (接着工法) [3.5.4] 目地処理 行う (工法) 増張り 行う (S-F1、S1-F1の場合) [3.6.2、3][表3.1.1][表3.6.1~3]			
工法	種別	施工箇所	備考	
・POX	※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H		脱気装置 設ける 改修用ドレン 設ける	
・L4X	※X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H		脱気装置 設ける	
・P1Y	※Y-2		保護層 保護モルタル ()	
・P2Y	※Y-2		保護層 保護モルタル ()	
脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料の製造所の指定による (種類: 数量 個/m ²)	シーリング改修工法の種類 [3.1.4][3.7.2、3、7、8] ・シーリング充填工法 ・拡張シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。			
工法	種別	施工箇所	備考	
		水切目地部	MS-2	
シーリング面への仕上塗料仕上げ等	行う 行わない			
ブリッジ工法	ボンドプレーヤー張り 適用する エッジング材張り 適用する			
接着性試験	※簡易接着性試験 引張接着性試験 (部位)			
といその他の材料	・配管用鋼管 [3.8.2、3] 取り外し再取付 ○硬質ポリ塩化ビニル管 (※RF-VP [G]・VP) ○切断部新設役物にて復旧			
ルーフトレン	種類	材種	施工箇所	
・ろく屋根用 (縦型・横型)				
・バルコニー用				
・バルコニー中継用				
防露材の剥離防止放数量	※「1(各章共通事項) 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策」による			
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 () 図示				
種類	・オープン形式 (押出250形・押出300形・押出350形) [3.9.2、3] ・シール形式 (板材折曲げ形) 板材折曲げ形の場合 本体幅 (mm) 板厚 (※2.0mm) 役物 適用する 表面処理 種別 ・AB-1種又はBB-1種 ・BB-2 着色 ・標準色 ・特注色			
工法	既存塗料等の撤去 行う (範囲・図示) 下地補修の工法 () 図示 板材折曲げ形の塗料の取付方法 () 図示			
・アルミニウム製塗料	期間は () 年とし、請負業者、施工業者、製造業者の3社連名の保証とする。			

4-1 外壁 改修 工事 (コンクリート 打放し仕 上げ外壁)	・ひび割れ部改修工法	※樹脂注入工法 [4.1.4][4.2.4~7]				
	種類	ひび割れ幅(mm)	注入間隔(mm)	注入量(ml/m)		
	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	※130		
	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	※50~100	※40		
	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	※100~200	※70		
		0.5以上~1.0未満	※150~250	※130		
	注入状況の確認方法 ※コア抜き検査 抜き取り部の補修方法: ※図示 ()					
	・Uカットシール材充填工法 ・シーリング材 充填材料 ※1成分又は2成分形ポリウレタン系 () ポリマーセメントモルタルの充填 行う ・可とう性エポキシ樹脂					
	・シール工法 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂					
	※充填工法 [4.1.4][4.2.4、8] ・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル					
4-2 外壁 改修 工事 (モルタル 塗り仕 上げ外壁)	・ひび割れ部改修工法	※樹脂注入工法 [4.1.4][4.3.5~8]				
	種類	ひび割れ幅(mm)	注入間隔(mm)	注入量(ml/m)		
	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	※130		
	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	※50~100	※40		
	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	※100~200	※70		
		0.5以上~1.0未満	※150~250	※130		
	注入状況の確認方法 ※コア抜き検査 抜き取り部の補修方法: ※図示 ()					
	・Uカットシール材充填工法 ・シーリング材充填 充填材料 ※1成分又は2成分形ポリウレタン系 () ポリマーセメントモルタルの充填 行う ・可とう性エポキシ樹脂					
	・シール工法 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂					
	※充填工法 [4.1.4][4.3.9、10] ・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル					
4-3 外壁 改修 工事 (モルタル 塗り仕 上げ外壁)	・浮き部改修工法	※樹脂注入工法 [4.1.4][4.3.11~16]				
	改修工法の種類	アンカーの本数(本/m)	注入口の箇所数(箇所/m)		注入量(箇所/ml)	
		一般部	指定部	一般部	指定部	
	・アンカーピンニング	※16	※25			※25
	部分エポキシ樹脂注入工法					
	・アンカーピンニング	※13	※20	※12	※20	※25
	全面エポキシ樹脂注入工法					
	・アンカーピンニング	※13	※20	※12	※20	※50
	全面ポリマーセメント注入工法					
	・注入口付アンカーピンニング	※9	※16			※25
部分エポキシ樹脂注入工法						
・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※9	※16	※25	
全面エポキシ樹脂注入工法						
・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※9	※16	※50	
全面ポリマーセメント注入工法						
・充填工法						
・モルタル塗替え工法						
アンカーピンの材質等 ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの ()						
注入口付アンカーピンの材質等 ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm程度 ()						
特記仕様書(建築改修工事編)(2) A-03	令和4年度版 高知県土木部建築課					
工事名	香我美おれんじ保育所庇改修工事					
令和6年12月	株式会社 かも設計 KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE					
令和5年7月改正	高知市一ツ橋町2丁目53番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0555 一般建築士事務所(高知県) 登録第51号 一般建築士 登録第7874号 尾尾明宏					

種 類	JIS記号	厚さ (mm)、規格等	
		種 類	規格等
・硬質木毛セメント板	HW	・15	・20
・中質木毛セメント板	MW	・15	・20
・普通木毛セメント板	NW	・15	・20
・硬質木片セメント板	HF	・12	・15
・普通木片セメント板	NF	・30	
・けい酸カルシウム板	0.8 FK 1.0 FK	タイプ2 (無石棉)	・6
・ロックウール化粧吸音板	DR	※フタタイプ (※9 (不燃) ・12 (不燃) ・15 (不燃))	
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25	
・ガラス繊維吸音ボード32K	GW-B	※25 (ガラスクロス包)	
・せっこうボード	GB-R	※12.5 (不燃) ・15 (不燃) ・9.5	
・不燃層せっこうボード	GB-NC	9.5 (不燃) ・化粧無 (下地張り用) ・化粧有 (トラバーチン模様)	
・シーリングせっこうボード	GB-S	12.5 (不燃・準不燃)	
・強化せっこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)	
・せっこうラスボード	GB-L	9.5	
・化粧せっこうボード (木目)	GB-D	12.5 (不燃) 幅440mm程度 模様 (※柱目・板目) 専用下地材有り	
・化粧せっこうボード (ほか) 模様	GB-D (T)	9.5 (準不燃)	
・普通合板		・生地、透明塗料塗り (ラワン合板程度) ・不透明塗料塗り (しな合板程度)	
・天然木化粧合板			
・特殊加工化粧合板		・オーバーレイ・プリント・塗装	
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による 厚さ1.2	
・ポリエステル樹脂化粧板			
・ミディアム密度ファイバーボード	G-MDF	・3	・7
・単板張りパーティクルボード		・無研磨板・研磨板 ・10	・12
・化粧パーティクルボード		・単板オーバーレイ・ガラス繊維オーバーレイ・塗装 ・10 (難燃) ・12 (難燃)	
・ハードボード (素地)	HB	・無研磨板 (スタンダード・テンパード) ・研磨板 (スタンダード・テンパード)	
・ハードボード (化粧)		・内装用・外装用 ・2.5	・3.5
・インシュレーションボード	A-I B T-B	A級 ・9	・12
・火山性ガラス繊維層化粧加工K2 せっこうボード等の下地 ※図示 遮音シール材 ※適用する (シーリング材・ジョイントコンパウンド) 合板類、繊維板及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※「(各章共通事項) 室内空気汚染 (揮発性有機化合物) 対策」による 合板類の張付け ・A種 ※B種 せっこうボードの目地工法 ・仕上表による ・ ()	密度A I	・6	・9
・壁紙張り		ホルムアルデヒド放散量 ※1各章共通事項 室内空気汚染 (揮発性有機化合物) 対策 による	[6.14.2.3]
	施工箇所	壁紙の種類 紙 繊維 グラスファイバー 無機質 その他	防火性能 備考
・モルタル塗り	モルタル	・現場調合材料 ・既調合材料	[6.15.3.5, 6]
	既製目地材	使用する (施工箇所) 形状: ※図示	
	床目地	設ける (工法 ※押し目地) 目地割り ※2m程度 (最大目地間隔3m程度) ・ ()	
	壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理	※図示	
・タイル張り	伸縮調整目地の位置	・ () ・図示	[6.16.2~4]
	見本張り	・行う ・行わない	
	試験張り	・行う ・行わない	
	・セメントモルタルによるタイル張り タイルの形状、寸法等		
	施工箇所	形状寸法 再生材の吸水率による区分 うわぐすり 役物 色 耐凍害性 耐滑	備考
	標準的な曲がりの役物は一体成形とする		
	壁タイル張りの工法	内装タイル ・密着張り ・改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り	
	・有機系接着剤によるタイル張り タイルの形状、寸法等		
	施工箇所	形状寸法 再生材の吸水率による区分 うわぐすり 役物 色 耐凍害性 耐滑	備考
	標準的な曲がりの役物は一体成形とする		
	内装壁タイル接着剤張りに使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※1各章共通事項 室内空気汚染 (揮発性有機化合物) 対策 による		
・珪藻土系珪藻土材塗り	塗厚 () mm		[6.17.2.3]

種 類	塗装の種類	塗料の種類	工程の種類
・材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※1各章共通事項 室内空気汚染 (揮発性有機化合物) 対策 による 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする (箇所)		[7.1.3]
・下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※塗替え面積の30% ・図示 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う (箇所) ・行わない		[7.2.1~7]
	下地調整		
	下地面の種類	下地調整の種類	ひび割れ部の補修
	木部	※RB種	
	鉄鋼面	※RB種	
	亜鉛めっき鋼面	※RB種	
	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※RB種	
	モルタル面、プaster面	※RB種	・行う
	コンクリート面 (DP以外)、ALC板・柱面	※RB種	・行う
	コンクリート面 (DP)	・RB種 ・RC種	・行う
	押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・行う
	せっこうボード面、その他ボード面	※RB種	
・錆止め塗料塗り	錆止め塗料塗りの種類 [7.4.2.3]		
	素地面	塗装の種類	塗料の種類
	SOP (工程の種類は表7.4.3)	塗替え 新規見え隠れ 新規見え隠れ	A種 ※C種 A種 ※A種 A種 ※B種
	EP-G (工程の種類は表7.4.3)	塗替え 新規見え隠れ 新規見え隠れ	※B種 ・A種 ※C種 ※B種 ・A種 ※A種 ※B種 ・A種 ※B種
	DP (工程の種類は表7.4.4)	塗替え 新規	7.4.2(1)(4)(b)による ・B種 (下地調整RB種) ・C種 (下地調整RC種) 7.4.2(1)(4)(a)による ・A種
	SOP (工程の種類は表7.4.5)	塗替え 新規 鋼製建具等 規 其他	※A種 ・B種 ※C種 ※A種 ・B種 ※A種 ※B種
	EP-G (工程の種類は表7.4.5)	塗替え 新規 鋼製建具等 規 其他	C種 ・ ※C種 C種 ・ ※A種 C種 ・ ※B種
	DP (工程の種類は表7.4.6)	塗替え 新規	B種 ・ B種 ・
◎塗装			[7.5.2~7.12.2]
	塗装の種類	塗装面	工 程
	・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部 (外部) 木部 (内部) 鉄鋼面 亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具) 亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	塗替え 新規 ※B種 ・ ※A種 ※B種 ・ ※B種 ※A種 ・ ※B種 ※B種 ・ ※B種
	・クリアラッカー塗り (CL)	木部	・A種 ※B種 ・A種 ※B種
	・7カド樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	屋内のコンクリート面、モルタル面	※B種 ・ ※B種
	・耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面 上塗り ・1級 ・2級 ・3級 亜鉛めっき鋼面 上塗り ・1級 ・2級 ・3級	- - ・A-1種 ・B-1種 ・C-1種
	・つや有り合成樹脂 エマルジョンペイント塗り (EP-G)	コンクリート面等 屋内の木部 屋内の鉄鋼面 屋内の亜鉛めっき面	※B種 ・ ・A種 ・B種 ※B種 ・ ※A種 ※B種 ・ ・A種 ※B種 ※B種 ・ ・A種 ・B種
	・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)		※B種 ・ ・A種 ・B種
	・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)		・A種 ※B種 ・A種 ※B種
	・ステイン塗り		・ピグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り (OS)
	◎木材保護塗料塗り (WP) (着色)		・A種 ※B種 ・A種 ※B種
	つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、モルタル面、プaster面、 せっこうボード面、その他ボード面) の塗替えの場合のしき止め ※改修標準仕様書7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする ・ () 合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め ※改修標準仕様書7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする ・ () 高日射反射率塗料塗り [G]		
	下地調整 (改修標準仕様書7.2.2) ・RA種 ※RB種 ・RC種		
	工 程	規格番号	塗料の種類
	塗料塗り	JIS K5675	塗料製造所の仕様による
	クリアラッカー塗りA種の工程2 ・適用する (着色材: ・溶剤系 ・油性塗料) ・適用しない ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の適用 ・適用する ・適用しない オイルステイン塗りの工程等 ・ ()		

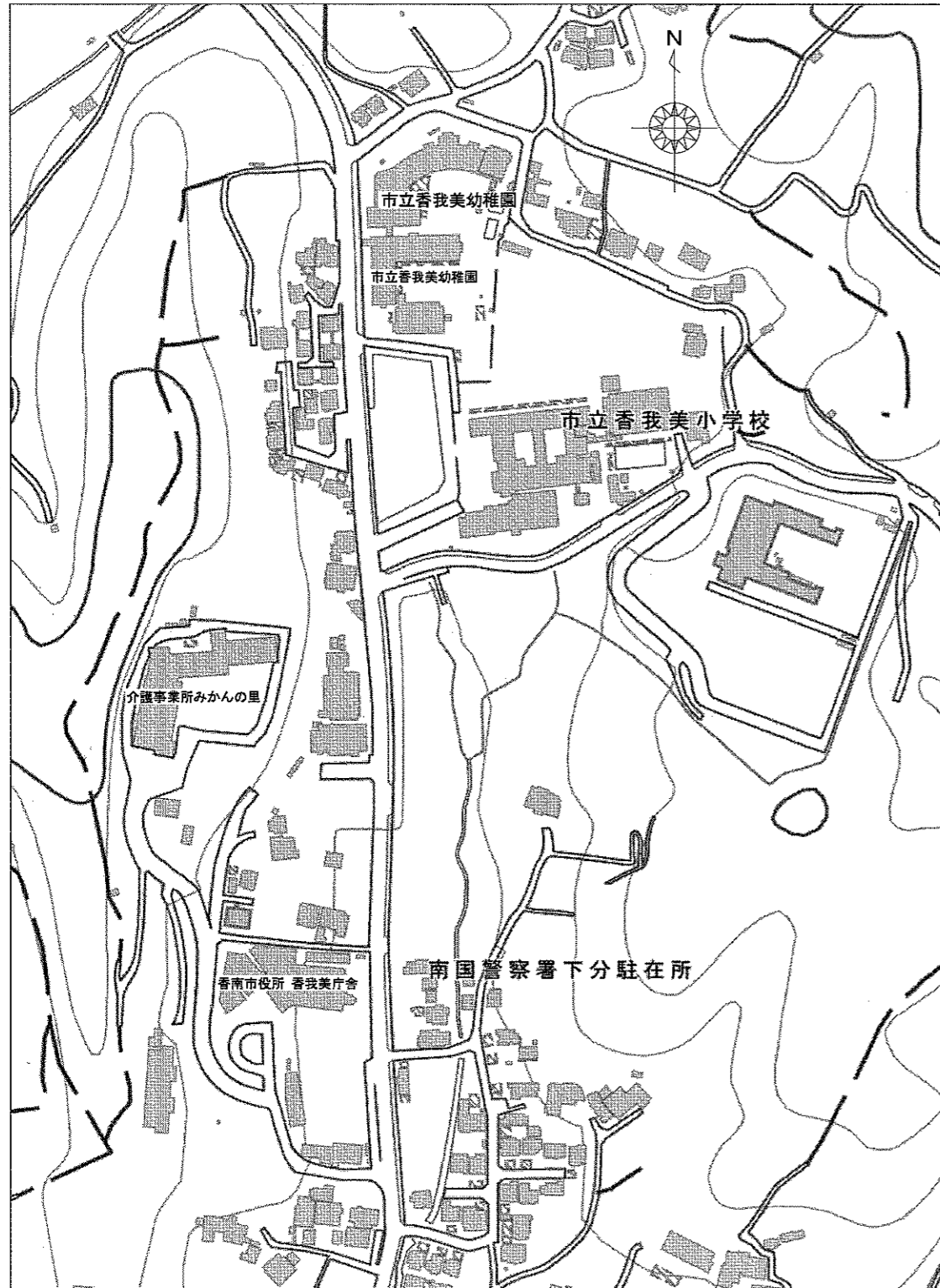
種 類	適用範囲	既存部分の処理等	鉄筋工事	鉄筋の継手	鉄筋の定着長さ	鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (溶接金網含む)	特記仕様書 (建築改修工事編) (6)	工事名	
8	耐震改修工事 共通事項	耐震改修工事以外については、新書特記仕様書を適用とし別途記載を行う。 工事内容 ・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 ・鉄骨ブレースの増設工事 ・柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法) ・柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯巻き付工法) ・連続繊維補強工事 ・耐震スリット新設工事 ・免震改修工事 ・制振改修工事 ・土工事及び地業工事	8-1	鉄筋の種類等 [8.2.1][表8.2.1]	鉄筋の種類等 [8.2.1][表8.2.1]	鉄筋の継手 [8.3.4][8.4.2.3]	鉄筋の定着長さ [8.3.4]	鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 [8.3.5]	特記仕様書 (建築改修工事編) (6) A-04 令和4年度版 高知県土木建築課
		既存構造体の撤去 [8.2.1.2~3][8.2.2.2~3][8.2.3.2~3] 撤去範囲 () ・図示 [8.2.4.4][8.2.5.2] はつりだした鉄筋及び鉄骨の処理 () ・図示 既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度 ・既存柱、梁面 打磨ぎ面の15~30%程度 ・既存壁 打磨ぎ面の10~15%程度 ・ () 既存構造体コンクリート面の目荒らしの範囲 ・平均深さ2~5mm (最大7mm) 程度の凹面を、全体にわたってつける。 ・ () 既存杭の撤去等 [8.2.8.2] 撤去範囲及び方法 () ・図示 杭頭部の処理 () ・図示 既存杭の補強 () ・図示 既存杭の健全性を確認する試験 ・行う (方法: ・図示) ・行わない	鉄筋の種類等 [8.2.1][表8.2.1]	継手方法等 [8.3.4][8.4.2.3]	構造関係共通図 (配筋標準図) 3.1(a) による ・フックのありなしにかかわらず、40d (軽量コンクリートの場合は50d) と、 構造関係共通図 (配筋標準図) 3.1(a) 表3.1の重ね継手長さのうち大きい値とする ・図示 継手位置図 ・構造関係共通図 (配筋標準図) 5.1、6.1、7.1、7.3、8.1による ・図示	構造関係共通図 (配筋標準図) 3.1(b) による ・図示	最小かぶり厚さ (目地底から算出を行う) ・構造関係共通図 (配筋標準図) 表4.1による ・図示 柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ・無し ・有り 適用箇所 () 最小かぶり厚さ ・鉄筋径の1.5倍以上 ・ () 軽量コンクリートに土に接する部分 ・無し ・有り 適用箇所 () ・構造関係共通図 (配筋標準図) 表4.1に加える厚さ () mm ・ () 耐久性上不利な部分 (塩害等を受けるおそれのある部分等) ・無し ・有り 適用箇所 () ・構造関係共通図 (配筋標準図) 表4.1に加える厚さ () mm ・ () 鉄筋相互のあき (特殊な鉄筋を除く) ・構造関係共通図 (配筋標準図) 4.1による ・図示 [8.3.5][図8.3.5]	令和6年12月 香我美おれんじ保育所改修工事 令和5年7月改正	

株式会社 香我美おれんじ設計
KAMED ARCHITECTURAL OFFICE
高知市一ツ橋町2丁目53番地2 PHONE 088-822-0977 FAX 088-822-0583
一級建築士事務所 (高知県) 事務所51号 一級建築士 事務所7874号 尾尾明宏

タイル工事	・テラソタイル	施工箇所	種石の種類	大きさ(mm)	寸法による区分	厚さ(mm)	表面仕上げ				
			※大理石 ・花こう岩		・300型 ・400型						
	乾式工法による金物の取付け方式	・スライド方式	・ロッキング方式	あと施工アンカーの材質及び寸法等 () ・図示							
	外壁湿式工法に使用するドレンパイプの材質	() ・図示	石表面処理及び裏打ち処理 (10.2.2) (10.5.2) (10.6.2, 3)								
	・適用する	・適用しない									
木工事	・伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地	位置	() ・図示	(11.1.3) (表11.1.1)							
	・タイル	タイルの形状、寸法等	(11.2.2, 4, 6)								
		施工箇所	形状寸法(mm)	再生材の適用	吸水率による区分	ラウグすり	役物	色	耐凍害性	耐滑	備考
				Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	Ⅵ類	Ⅶ類	Ⅷ類
	・タイル張り	壁タイル張りの工法	(11.2.2, 6)								
		内装タイル	・密着張り	・改良接着張り							
		内装タイル以外のユニットタイル	・マスク張り	・モザイクタイル張り							
		下地モルタル塗りのコンクリート素地面の処理	※MCR工法又は目荒し工法 (高圧水洗処理)								
	・有機系接着剤によるタイル張り	壁タイル張りの工法	(11.3.2~5)								
		内装タイル	・内装タイル接着剤張り								
		外装タイル	・外装タイル接着剤張り								
		内装タイル以外のユニットタイル	・外装タイル接着剤張り								
		下地調整塗料塗りのコンクリート素地面の処理	※MCR工法又は目荒し工法 (高圧水洗処理)								
		接着剤のホルムアルデヒド放散量	※1各章共通事項 室内空気汚染 (揮発性有機化合物) 対策 による。								
木工事	◎表面仕上げ	機械加工	・A種	※B種	・C種	(12.1.4)					
		適用箇所 ()									
		手加工	・H-A種	・H-B種	・H-C種	適用箇所 ()					
		◎木材	本工事に使用する木材は、高知県内産材 (高知県内の森林から生産された木材) を使用するものとする。但し、これにより難いものは監督員の承認を得て使用すること。								
			日本農林規格 (JAS) 以外の材料を使用する場合は、日本農林規格の品質基準に準じたものとなっていることを証明する資料を監督職員に提出すること。								
			・代用樹種 ※使用できない ・使用箇所 ()								
			間伐材等の適用 ・使用する (使用箇所)								
			木材の含水率 ※A種 ・B種 (以降の表に記載のある場合はその数値を優先する)								
			ホルムアルデヒド放散量 ※1各章共通事項 室内空気汚染 (揮発性有機化合物) 対策 による。								
		◎製材	・JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材 (12.2.1) (12.4.1) (12.5.1) (12.6.1) (12.7.1)								
			施工箇所	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用		
				※2級		※A種 ・ B種					
				※2級		※A種 ・ B種					
				※2級		※A種 ・ B種					
		・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材									
		施工箇所	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用			
		見え掛り面		※上小節		※A種 ・ B種					
		見え掛り面以外		※小節以上		※A種 ・ B種					
		・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹用製材									
		施工箇所	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用			
				※1等		※10%以下 ・A種 ・ B種					
				※1等		※10%以下 ・A種 ・ B種					
		◎JAS 1083 (製材) 以外の製材									
		施工箇所	寸法(mm)	造作材の材面の品質	防虫処理	防汚・防蟻処理	含水率	間伐材等の適用			
		図示		() 造作材の場合 (※A種 ・ B種)	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種				

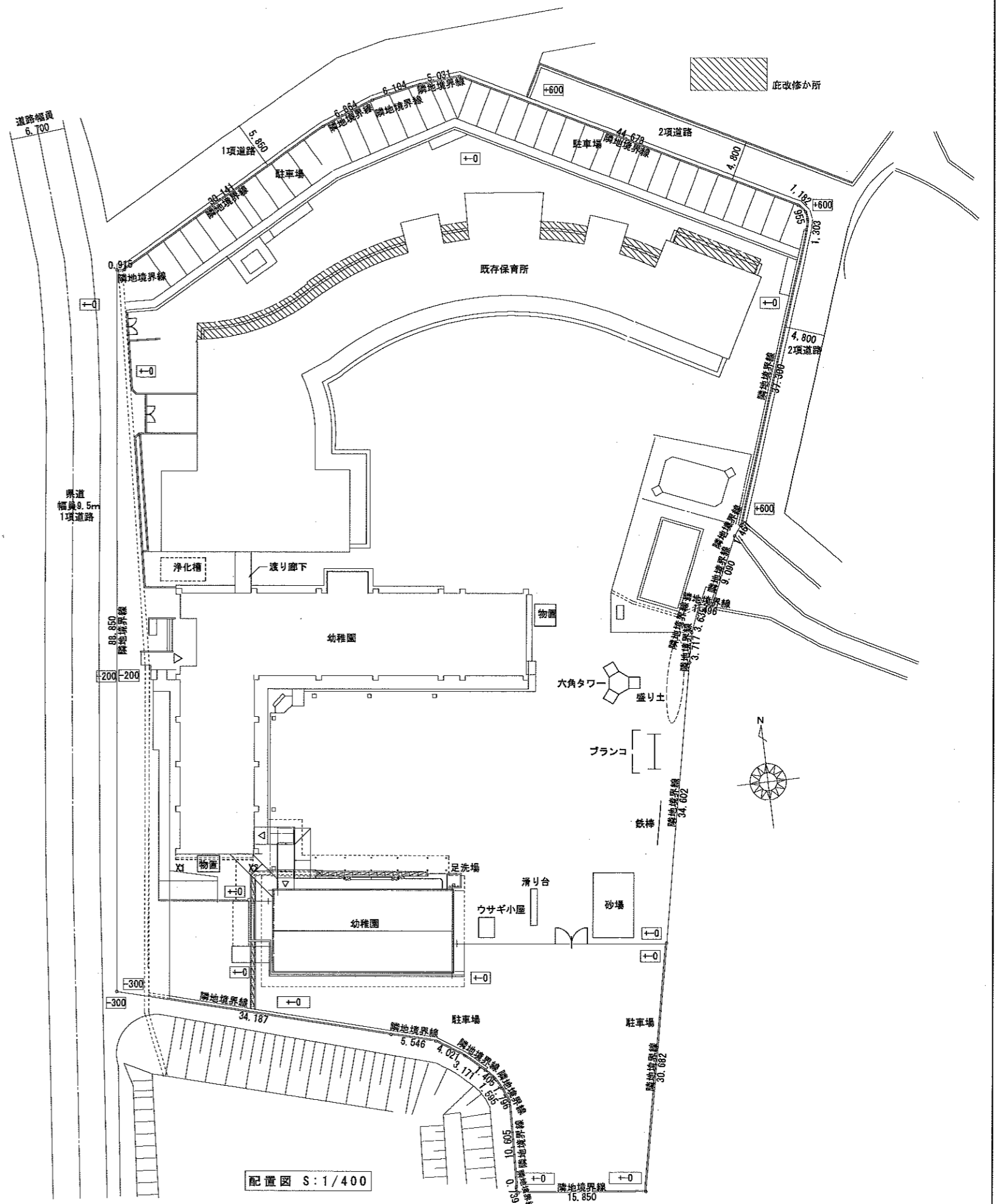
造作用集材材	・「集材材の日本農林規格」による造作用集材材 (12.2.1)	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質			
						※1等 ・ 2等 ※1等 ・ 2等			
	・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材材	施工箇所	品名	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	
								※1等 ・ 2等 ※1等 ・ 2等	
	・「集材材の日本農林規格」以外の造作用集材材	施工箇所	樹種	寸法(mm)	含水率	見付け材面の品質			
					※15%以下				
	・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集材材	施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	含水率	見付け材面の品質	
							※15%以下		
	・造作用単板積層材	・JAS 0701に基づく造作用単板積層材 (12.2.1)	施工箇所	品名	寸法(mm)	表面の品質	防虫処理		
						・塗装加工 ・天然木加工 ・加工しない (・1等 ・ 2等 ・ 3等)	・する ・しない		
		・JAS 0701以外の造作用単板積層材	施工箇所	寸法(mm)	含水率	表面の品質	防虫処理		
				※14%以下	・塗装加工 ・天然木加工 ・加工しない (・1等 ・ 2等 ・ 3等)	・する ・しない			
・GLT (直交集成板)	・JAS 3079に基づく直交集成板 (12.2.1)	施工箇所	品名	曲げ強度 (強度等級)	種別	接着性能 (使用環境)	樹種	寸法(mm)	
・合板等	・「合板の日本農林規格」による普通合板 (12.2.1)	施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	板面の品質	防虫処理		
			※5.5	※1類 ・2類	広葉樹 針葉樹	※C-D以上	・する ・しない		
	・「合板の日本農林規格」による構造用合板	施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	等級	単板の樹種名	板面の品質	防虫処理	強度等級
			※12	特類 ※1類	・1級 ※2級以上		※C-D以上	・する ・しない	
	・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板	施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	防虫処理			
				・特類 ・1類		・する ・しない			
	・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板	施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種名	防虫処理			
				・1類 ・2類		・する ・しない			
	・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板	施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	化粧加工の方法	単板の樹種名	防虫処理		
				・1類 ・2類			・する ・しない		
	・パーティクルボード	施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性	難燃性		
			※15		※13タイプ	※P又はM			
	・JAS 0360に基づく構造用パネル	施工箇所	厚さ(mm)	品名					
	・ミディアムデンシティーファイバーボード (MDF)	施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤	難燃性		

接合具等	造作材の化粧面の釘打ち	(12.2.2)					
	※隠し釘打ち	・釘頭埋木	・つぶし頭釘打ち	・釘頭現し			
	種金物	※かすがい、座金、箱金物、短冊金物 (標準仕様書表12.2.3~5に示す程度の市販品 表14.2.2のF種程度)					
	(形状:)	寸法:)	材質:)				
	・接着剤	ホルムアルデヒドの放散量	(12.2.2, 3)				
		※1各章共通事項 室内空気汚染 (揮発性有機化合物) 対策 による。					
	・防蟻、防蟻	防蟻、防蟻処理を省略できる樹種による製材 適用部位 ()	(12.3.1)				
		薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理	適用部位				
		保存処理性能区分	・K2 ・ K3 ※K4 ・K2 ・ K3 ※K4				
		薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理	適用部位				
		処理の方法					
	薬剤の接着剤への混入による防蟻・防蟻処理	適用部位 ()					
	合板等の加圧注入処理の適用	適用部位 ()					
	合法的に伐採された木材である証明書を提出する。						
◎長尺金属板葺	(13.2.2, 3) (表13.2.1, 2)						
	施工箇所	長尺金属板の種類	厚さ(mm)	屋根葺形式			
		※塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCGR-20-AZ150) ・塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (GGCGR-20-Z25)	※0.4	◎立平葺 ・あり掛葺 ・心木なし瓦葺葺 ・横葺			
	下葺材料	・アスファルトルーフィング 940 ◎改質アスファルトルーフィング下葺材 (◎一般タイプ ・ 複層基材タイプ ・ 粘着層付タイプ) 雪止め ・ 設置する (施工箇所 ・ 図示)					
・折板葺	(13.3.2) (表13.2.1) (表14.2.2)						
	施工箇所	形式	長尺金属板の種類	厚さ(mm)	形状(mm)	軒先面戸板	耐火性能
		※重ね形 ・はげ締め形 ・かん合形	※塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCGR-20-AZ150) ・塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (GGCGR-20-Z25)	※0.6 ・0.8	※図示 ・山高 () ・山ビツ()	※有り ・なし ・なし	※30分
	JIS G 3302以外のタイトフレームの表面処理 (直接外気の影響を受けない屋内の場合)						
	・E種 ・ F種						
	断熱材 ※有り (種別:) 厚さ (mm):) 防火性能:) 時間)						
	(13.4.2, 3)						
・粘土瓦葺	施工箇所	互の種類	寸法による区分	役物瓦の種類	産地		
		※J型	※53A	・軒かわら ・そでかわら ・のしがわら ・かんむりがわら	※高知県産		
		・S形	・49A - 49B	・半かわら ・かんむりがわら			
		・F形	・40	・半かわら ・そでかわら ・かんむりがわら			
	雪止め瓦 ※適用しない ・適用する						
	凍害試験 ・行う ・行わない						
	標準強固金物等の材質、形状、寸法及び取付け方法 ※図示						
	下葺材料 ※アスファルトルーフィング 940 ・改質アスファルトルーフィング下葺材 (一般タイプ ・ 複層基材タイプ ・ 粘着層付タイプ)						
	棟木の留付け工法 ※図示						
	棟の工法 ※7寸丸伏せ棟 ・ F形用冠伏せ棟 ・ のし積み棟						
	※高知県産の粘土瓦を使用するときは、JIS A 5208の規格については、寸法に関する部分は適用しない。また、粘土瓦の大きさは、高知県で生産されている粘土瓦の大きさとする。						
特記仕様書 (建築工事編) (7)		A-05	令和4年度版	高知県土木建築課			
工事名		令和6年12月	株式会社 かもお設計 KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE 高知市一ツ橋町2丁目53番地2 PHONE 089-822-0597 FAX 089-822-0553 一級建築士事務所 (高知県) 登録第51号 一級建築士 登録第78574号 亀尾明宏				
香我美おれんじ保育所改修工事		令和5年7月改正					



付近見取図

- 設計概要
- 老朽化した底の改修
 - ・既存ポリカーボネート板製底を改修
 - ・改修に伴う部分の底と一部の垂木を撤去
 - ・既存木部、柱、梁、桁を保護塗料にて塗り替



配置図 S:1/400

※特記事項

株式会社 かめお設計
KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE

DRAWN BY. CHECKED BY. DATE.
高知市 寸橋町 2丁目 53番地 2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0563
一級建築士事務所 (高知県) 登録第 51号 一級建築士 登録第 78574号 亀尾明宏

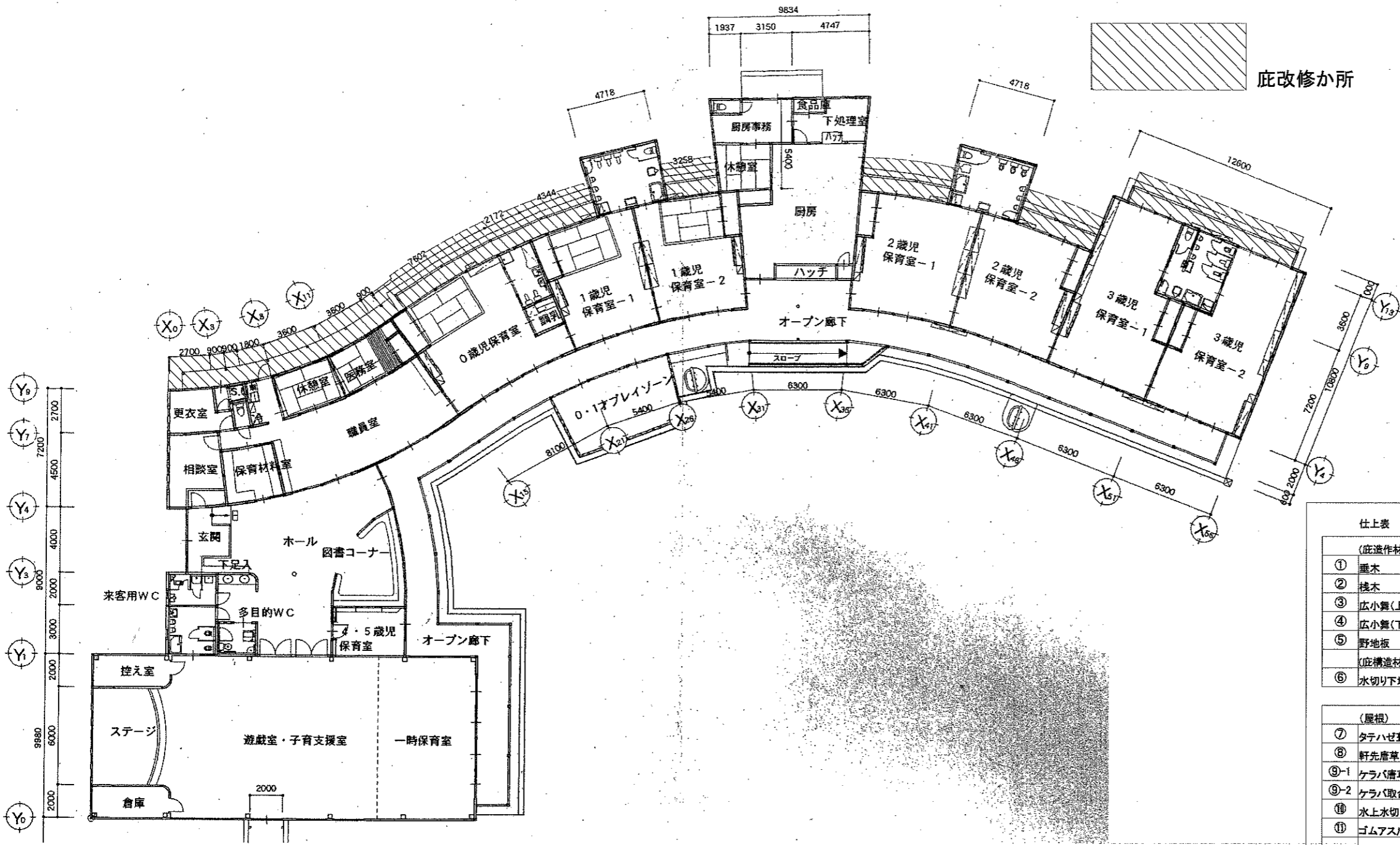
工事名 香我美おれんじ保育所底改修工事
図面名 設計概要、付近見取図、配置図

No. A-06
SCALE S=1/100,400



場所	計算式	面積	
A	14.400 X 0.200	2.880	
B	37.073 X 0.200	7.415	
C	6.920 X 0.200	1.784	
D	4.600 X 0.200 + 11.100 X 0.200	3.140	
E	玄関	(4.000+4.023) X 1.185 X 1/2	4.754
F	北面庇	10.800 X 1.200	12.960
G	"	(2.700+2.731) X 1.200 X 1/2 + (2.172+2.202) X 1.200 X 1/2	5.883
H	"	(2.171+2.226) X 1.200 X 1/2 + (2.172+2.226) X 1.200 X 1/2 + (1.086+1.112) X 1.200 X 1/2	6.596
I	"	(2.172+2.228) X 1.200 X 1/2 + (1.086+1.124) X 1.200 X 1/2	3.965
J	"	(2.172+2.228) X 1.200 X 1/2 X 5 + (1.086+1.124) X 1.200 X 1/2 X 2	15.846
K	"	(1.086+1.095) X 1.000 X 1/2 + (0.900+0.897) X 1.000 X 1/2 + (0.900+0.871) X 1.000 X 1/2 + (1.800+1.741) X 1.000 X 1/2 X 3 + (0.900+0.851) X 1.000 X 1/2 X 8	15.190
合計		※ 3 80.413	

(参考図)



庇改修か所

平面図 S:1/100

仕上表

(庇造作材)		
①	垂木	105×65 桧 平割 特一等 81.4 m
②	横木	75×30 桧 平割 特一等 286.0 m
③	広小舞(上)	90×15 桧 平割 特一等 63.8 m
④	広小舞(下)	105×30 桧 平割 特一等 63.8 m
⑤	野地板	t-15 桧 板材 特一等 113.0 m
(庇構造材)		
⑥	水切り下地	90×30 桧 板材 特一等 52.9 m

(屋根)

⑦	タテハゼ葺き	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm 113 m ²
⑧	軒先唐草 糸幅160mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工 57.2 m
⑨-1	ケラバ唐草 糸幅160mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工 6.6 m
⑨-2	ケラバ(取合水切) 糸幅300mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工 15.4 m
⑩	水上水切り 糸幅350mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工 52.9 m
⑪	ゴムアスルーフィング	t-1.0 125 m ²
(楕)		
⑫	軒とい カラー塩ビ取り外し	場内仮置 48.6 m
⑬	壁とい カラー塩ビ取り外し	場内仮置 48.2 m
⑭	軒とい カラー塩ビ再取り付け	48.6 m
⑮	壁とい カラー塩ビ再取り付け	48.2 m

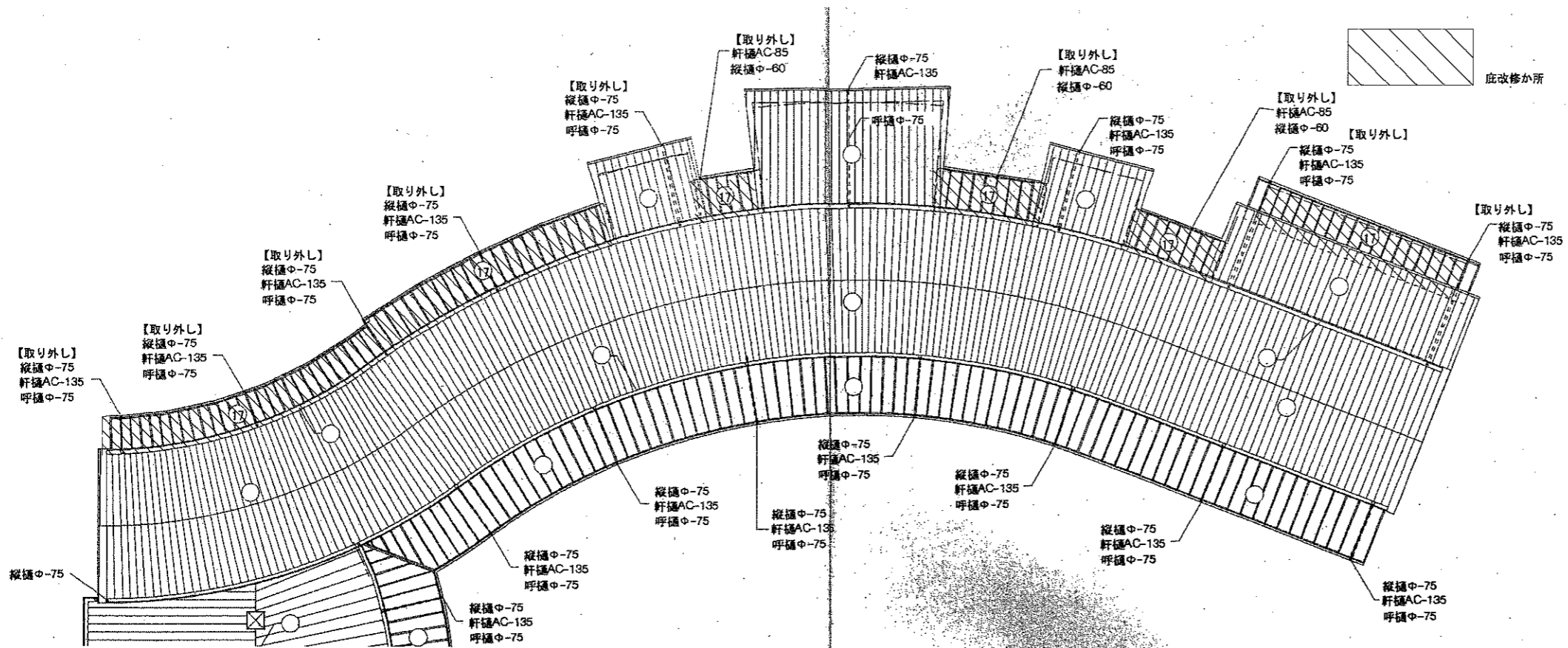
(木部塗装)

⑯	木材着色保護塗料塗り 水洗い	WP デッキブラシ程度	243 m ²
---	-------------------	----------------	--------------------

(庇材撤去)

⑰	ポリカーボネート板	t-5mm アルミ押えW-60mm共 113 m ²
⑱	アルミ製 水上水切り	W-40 H-62 t-0.15 46 m
⑲	アルミ製 垂木上横木	W-60 H-23 t-0.15 77 m
⑳	アルミ製 横横木	W-35 H-23 t-0.15 46 m
㉑	アルミ製 軒先カバー	W-54 H-15 t-0.15 57.2 m
㉒	水上切り 糸幅350mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4 57.2 m
㉓	軒先水切り 糸幅180mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4 57.2 m
㉔	垂木	105×65 桧 平割 特一等 81.4 m
㉕	広小舞	105×30 桧 平割 特一等 63.8 m

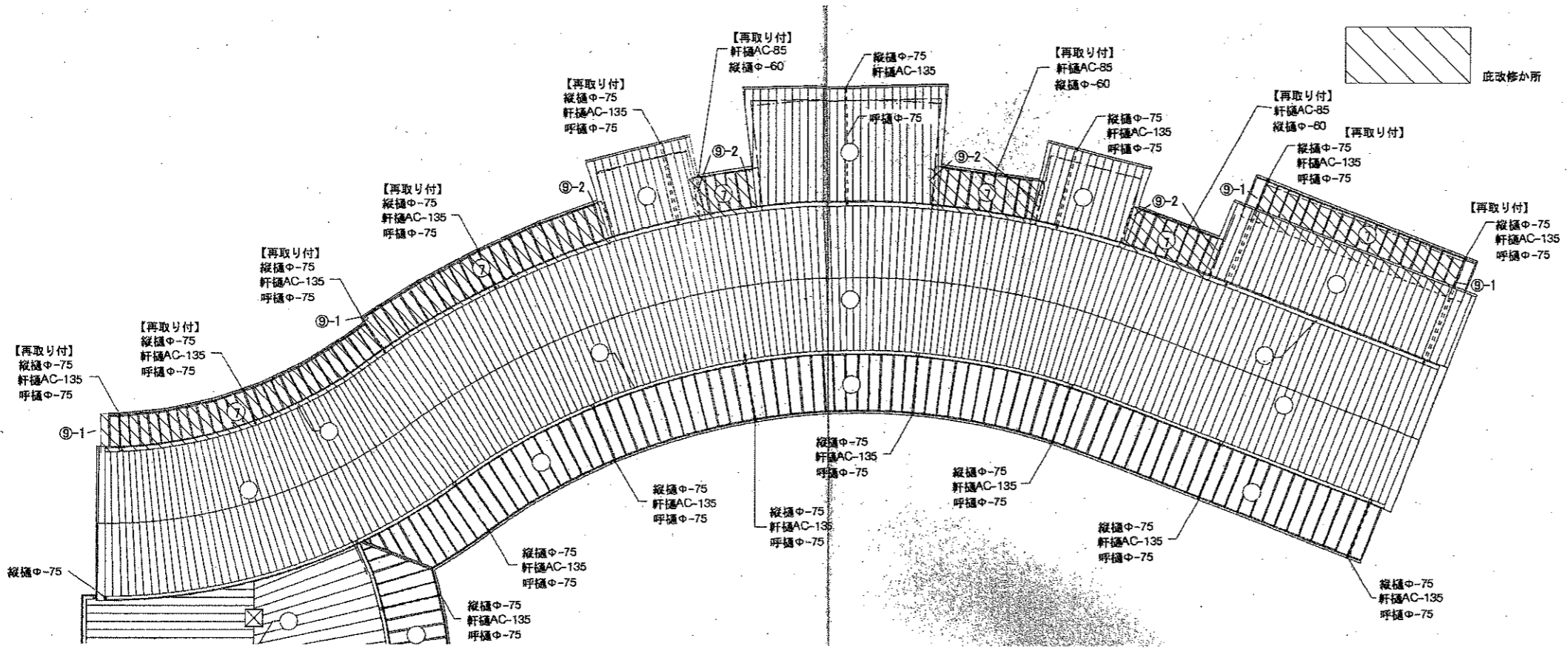
既存



屋根伏図 S:1/100 ※取り外した樋は場内に仮置

(底材撤去)			
①	ポリカーボネート板	t-5mm アルミ押えW-60mm共	113 m ²
②	アルミ製 水上水切り	W-40 H-82 t-0.15	46 m
③	アルミ製 垂木上桧木	W-60 H-23 t-0.15	77 m
④	アルミ製 横桧木	W-35 H-23 t-0.15	46 m
⑤	アルミ製 軒先カバー	W-54 H-15 t-0.15	57.2 m
⑥	水上水切り 糸幅350mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4	57.2 m
⑦	軒先水切り 糸幅180mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4	57.2 m
⑧	垂木	105×65 桧 平割 特一等	81.4 m
⑨	広小舞	105×30 桧 平割 特一等	63.8 m

改修



屋根伏図 S:1/100

(底造作材)			
②	桧木	75×30 桧 平割 特一等	286.0 m
③	広小舞(上)	90×15 桧 平割 特一等	63.8 m
④	広小舞(下)	105×30 桧 平割 特一等	63.8 m
⑤	野地板	t-15 桧 板材 特一等	113.0 m
(底構造材)			
⑥	水切り下地	90×30 桧 板材 特一等	52.9 m

(屋根)			
⑦	タテハゼ葺き	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm	113 m ²
⑧	軒先唐草 糸幅160mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	57.2 m
⑨-1	ケラハ唐草 糸幅160mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	6.6 m
⑨-2	ケラハ取合水切 糸幅300mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	15.4 m
⑩	水上水切り 糸幅350mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	52.9 m
⑪	ゴムアスルーフィング	t-1.0	125 m ²
(樋)			
⑫	軒とい カラー塩ビ取り外し	場内仮置	48.6 m
⑬	堅とい カラー塩ビ取り外し	場内仮置	46.2 m
⑭	軒とい カラー塩ビ再取り付け		48.6 m
⑮	堅とい カラー塩ビ再取り付け		46.2 m

※特記事項

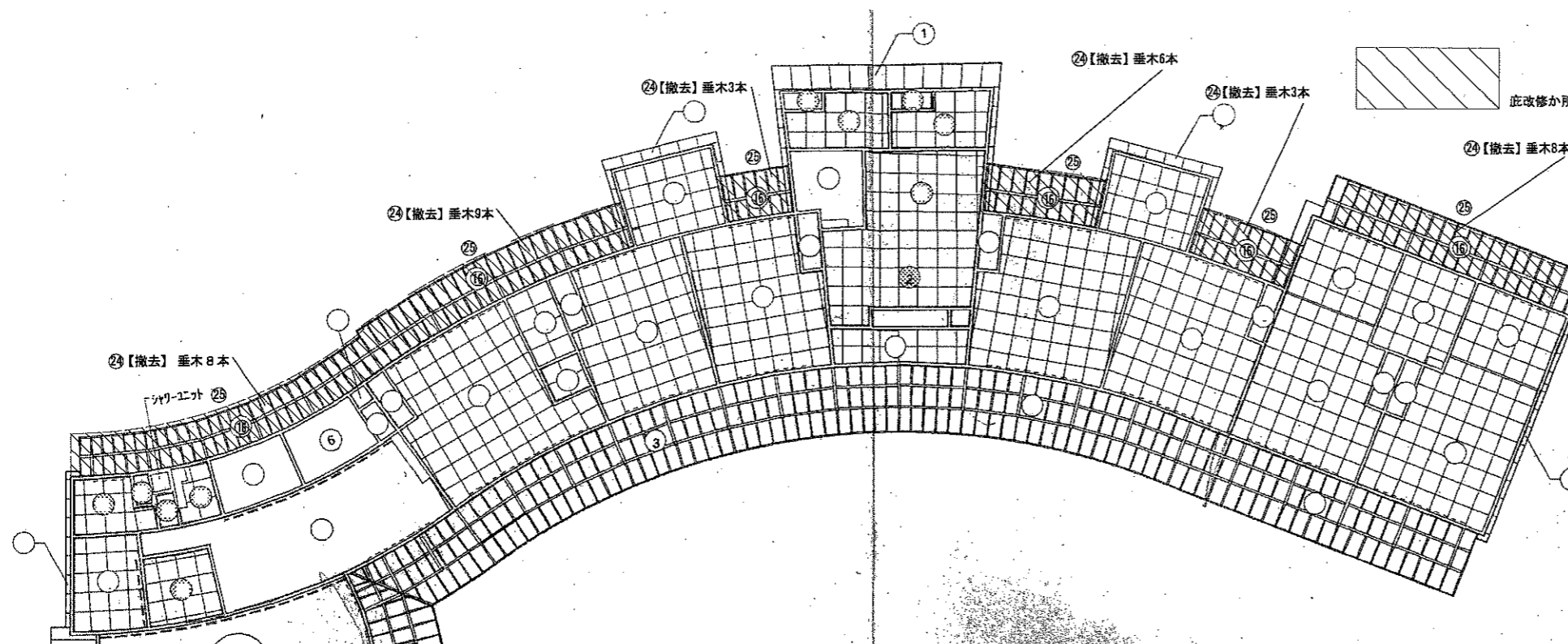
株式会社 かもお設計
KAMBO ARCHITECTURAL OFFICE

DRAWN BY. CHECKED BY. DATE.
高知市 津幡町2丁目5番地2 PHONE 088-822-0697 FAX 088-822-0653
一般建築士事務所(高知県) 登録第51号 一般建築士 登録第78574号 亀尾明宏

工事名 香我美おれんじ保育所底改修工事
図面名 屋根伏図

No. A-09
SCALE: 3= 1/100

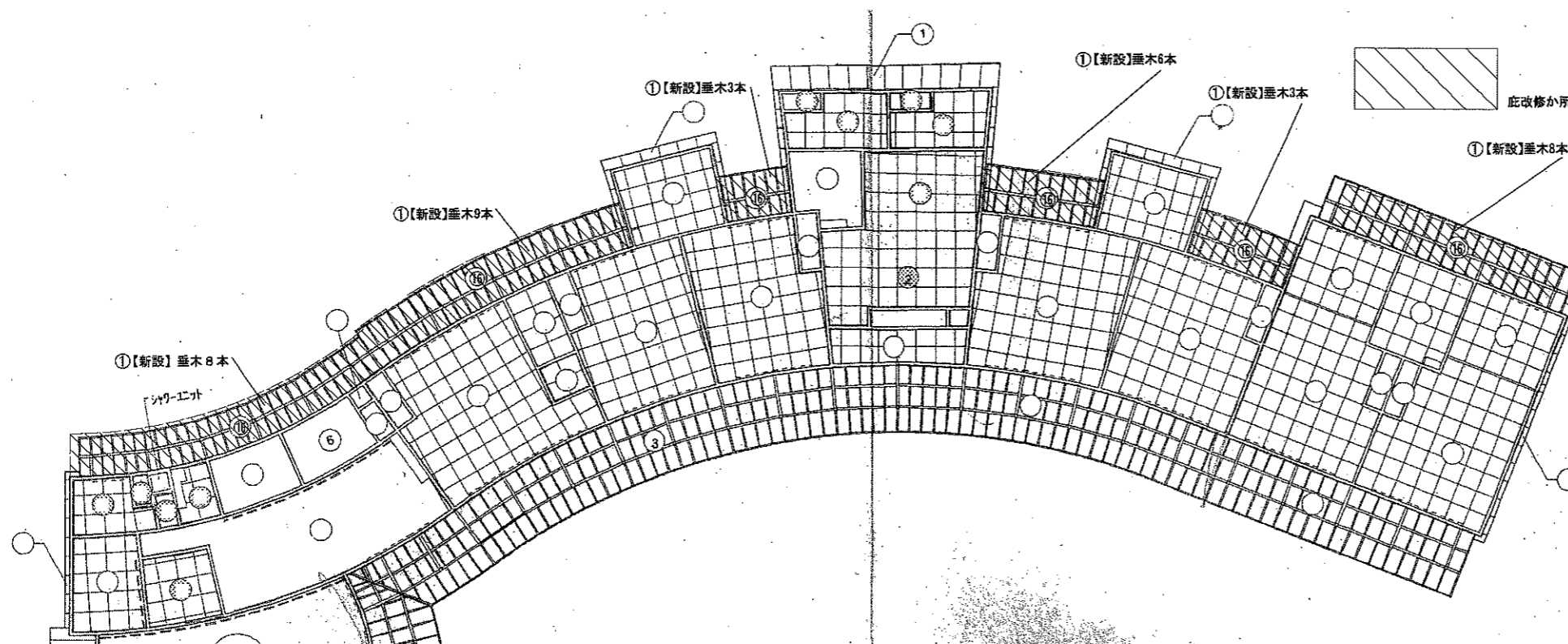
既存



天井伏図 S: 1/100

(庇材撤去)			
⑭	垂木	105×65 桧 平割 特一等	81.4 m
⑮	広小舞	105×30 桧 平割 特一等	63.8 m

改修



天井伏図 S: 1/100

(庇造作材)			
①	垂木	105×65 桧 平割 特一等	81.4 m

(木部塗装)			
⑮	木材着色保護塗料塗り 水洗い	WP デッキブラシ程度	243 m ²

※特記事項

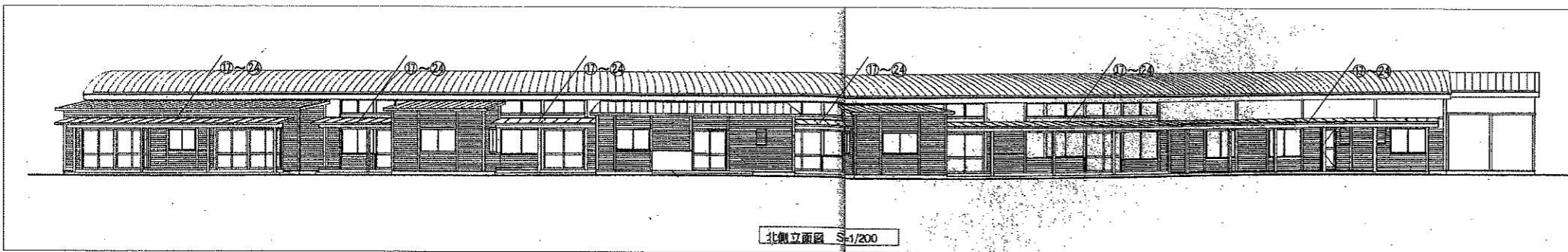
株式会社 かもえ設計
KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE

DRAWN BY: 亀尾明宏
CHECKED BY:
DATE:
高知市 一ツ橋町2丁目53番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553
一般建築士事務所 (高知県) 登録第51号 一般建築士 登録第78574号

工事名 香我美おれんじ保育所庇改修工事
図面名 天井伏図

NO. A-10
SCALE: 3 = 1/100

既存

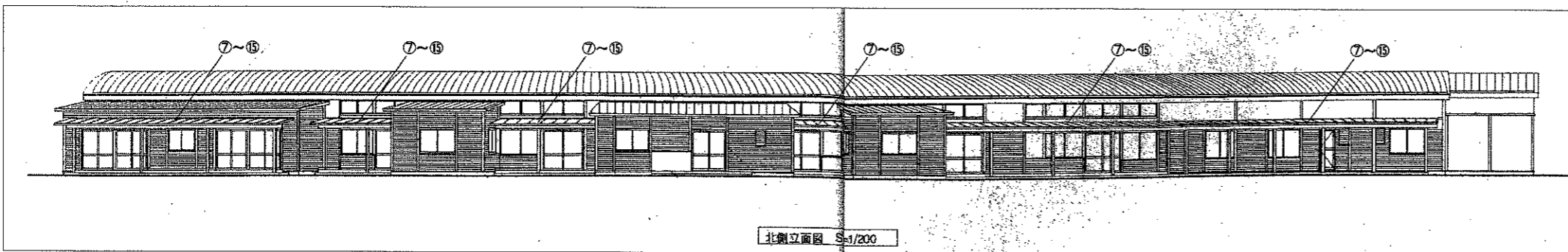


北側立面図 S=1/200

立面図 1/200

(底材撤去)			
⑪	ポリカーボネート板	t=5mm アルミ押えW=60mm共	113 m ²
⑫	アルミ製 水上水切り	W=40 H=62 t=0.15	46 m
⑬	アルミ製 垂木上桟木	W=60 H=23 t=0.15	77 m
⑭	アルミ製 横桟木	W=35 H=23 t=0.15	46 m
⑮	アルミ製 軒先カバー	W=54 H=15 t=0.15	57.2 m
⑯	水上切り 糸幅350mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4	57.2 m
⑰	軒先水切り 糸幅180mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4	57.2 m
⑱	垂木	105×65 桧 平割 特一等	81.4 m
⑲	広小舞	105×30 桧 平割 特一等	63.8 m

改修

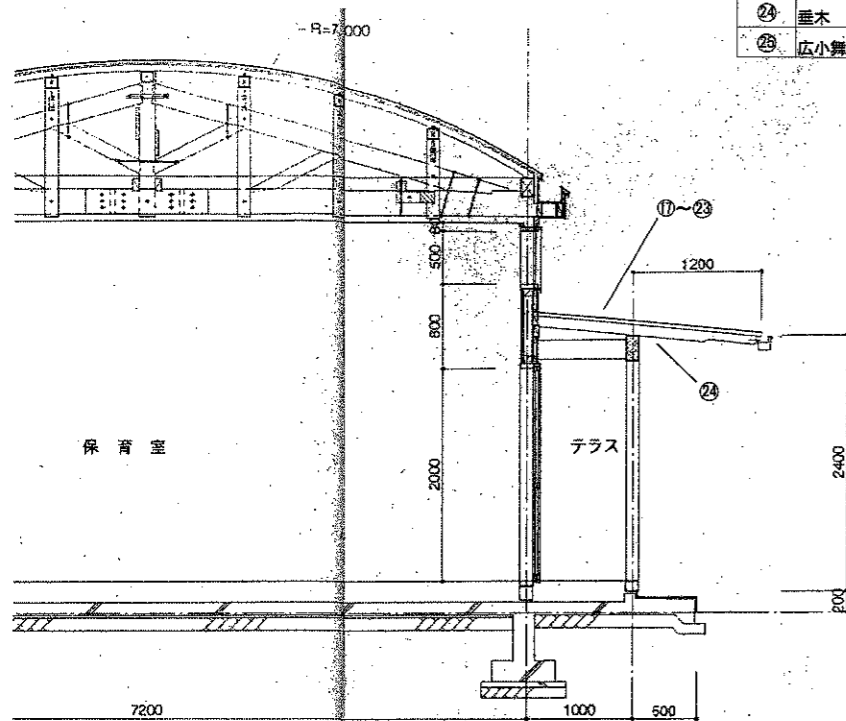


北側立面図 S=1/200

立面図 1/200

(屋根)			
⑦	タテハゼ葺き	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm	113 m ²
⑧	軒先唐草 糸幅160mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	57.2 m
⑨-1	ケラバ唐草 糸幅160mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	6.6 m
⑨-2	ケラバ取合水切 糸幅300mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	15.4 m
⑩	水上水切り 糸幅350mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	52.9 m
⑪	ゴムアスルーフィング	t=1.0	125 m ²
(欄)			
⑫	軒とい カラー塩ビ取り外し	場内仮置	48.6 m
⑬	堅とい カラー塩ビ取り外し	場内仮置	46.2 m
⑭	軒とい カラー塩ビ再取り付け		48.6 m
⑮	堅とい カラー塩ビ再取り付け		46.2 m

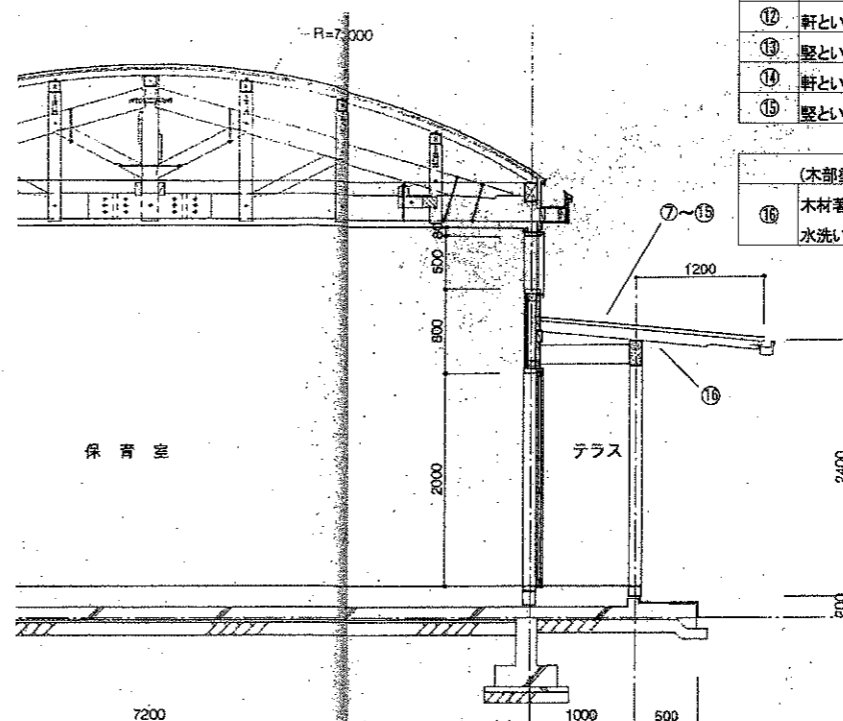
既存



保育室 断面図 S=1:50

(底材撤去)			
⑪	ポリカーボネート板	t=5mm アルミ押えW=60mm共	113 m ²
⑫	アルミ製 水上水切り	W=40 H=62 t=0.15	46 m
⑬	アルミ製 垂木上桟木	W=60 H=23 t=0.15	77 m
⑭	アルミ製 横桟木	W=35 H=23 t=0.15	46 m
⑮	アルミ製 軒先カバー	W=54 H=15 t=0.15	57.2 m
⑯	水上切り 糸幅350mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4	57.2 m
⑰	軒先水切り 糸幅180mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4	57.2 m
⑱	垂木	105×65 桧 平割 特一等	81.4 m
⑲	広小舞	105×30 桧 平割 特一等	63.8 m

改修



保育室 断面図 S=1:50

(屋根)			
⑦	タテハゼ葺き	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm	113 m ²
⑧	軒先唐草 糸幅160mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	57.2 m
⑨-1	ケラバ唐草 糸幅160mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	6.6 m
⑨-2	ケラバ取合水切 糸幅300mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	15.4 m
⑩	水上水切り 糸幅350mm	着色ガルバリウム鋼板(ア)0.4mm加工	52.9 m
⑪	ゴムアスルーフィング	t=1.0	125 m ²
(欄)			
⑫	軒とい カラー塩ビ取り外し	場内仮置	48.6 m
⑬	堅とい カラー塩ビ取り外し	場内仮置	46.2 m
⑭	軒とい カラー塩ビ再取り付け		48.6 m
⑮	堅とい カラー塩ビ再取り付け		46.2 m

(木部塗装)			
⑯	木材着色保護塗料塗り 水洗い	WP デッキブラシ程度	243 m ²

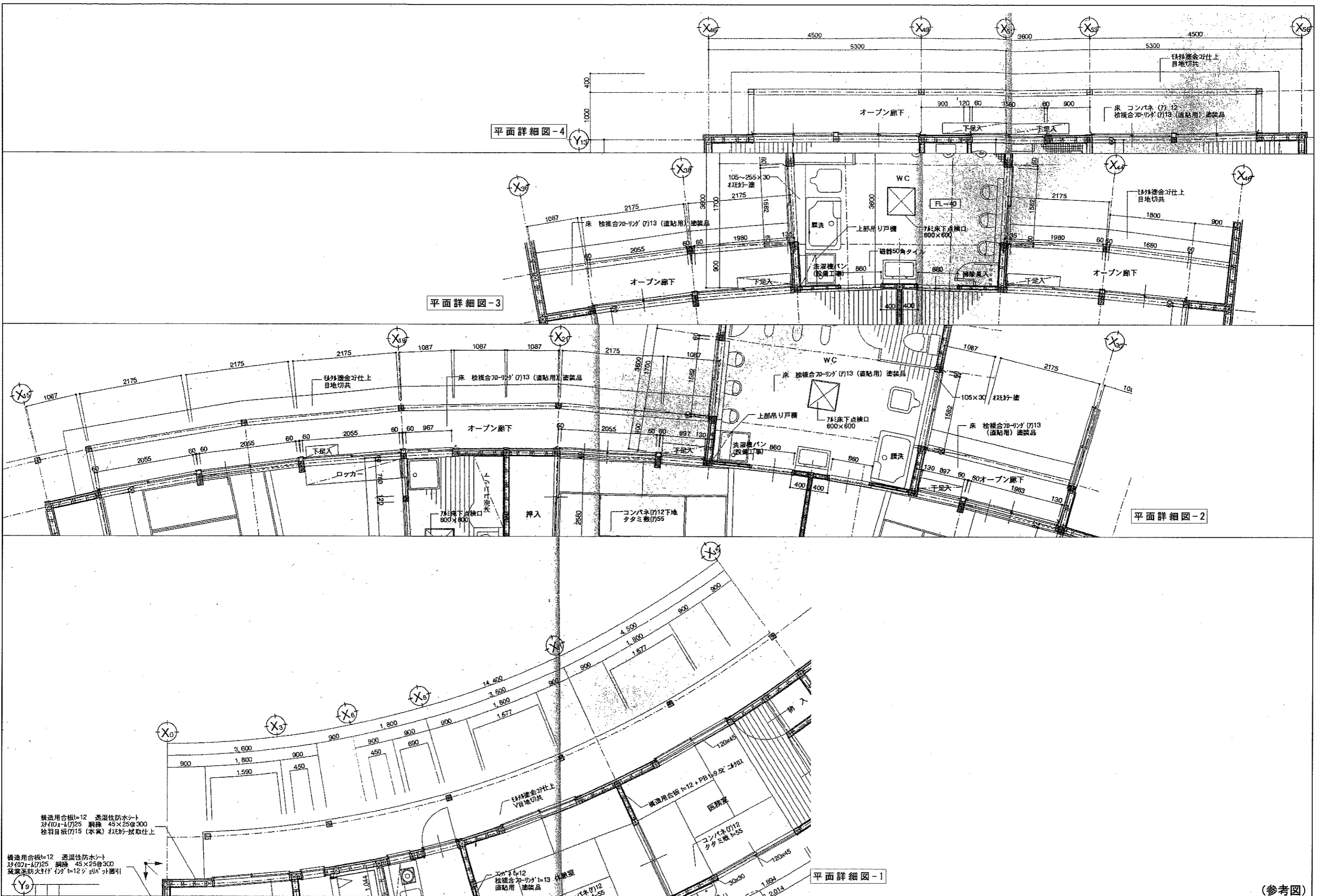
※特記事項

株式会社 かもお設計
KAMPO ARCHITECTURAL OFFICE

DRAWN BY. CHECKED BY. DATE.
高知市 津橋町2丁目5番地2 PHONE 088-822-0567 FAX 088-822-0563
級建築士事務所(高知県) 登録第51号 級建築士 登録第78574号 亀尾明宏

工事名 香我美おれんじ保育所改修工事
図面名 立面図、断面図

NO. A-11
SCALE S= 1/100



※特記事項
 構造用合板=12 透湿性防水シート
 杉(巾)4-L(7)25 網橋 45×25@300
 桧羽目板(7)15 (本業) 桧板-拭取仕上

株式会社 かもお設計
 KAMED ARCHITECTURAL OFFICE
 高知市 土橋町2丁目53番地2 PHONE 088-822-0697 FAX 088-822-0553
 税理士事務所 (高知県) 第51号 税理士 第78574号 亀尾明宏

工事名 香我美おれんじ保育所底改修工事
 図面名 平面詳細図
 No. A-12
 SCALE S= 1/100

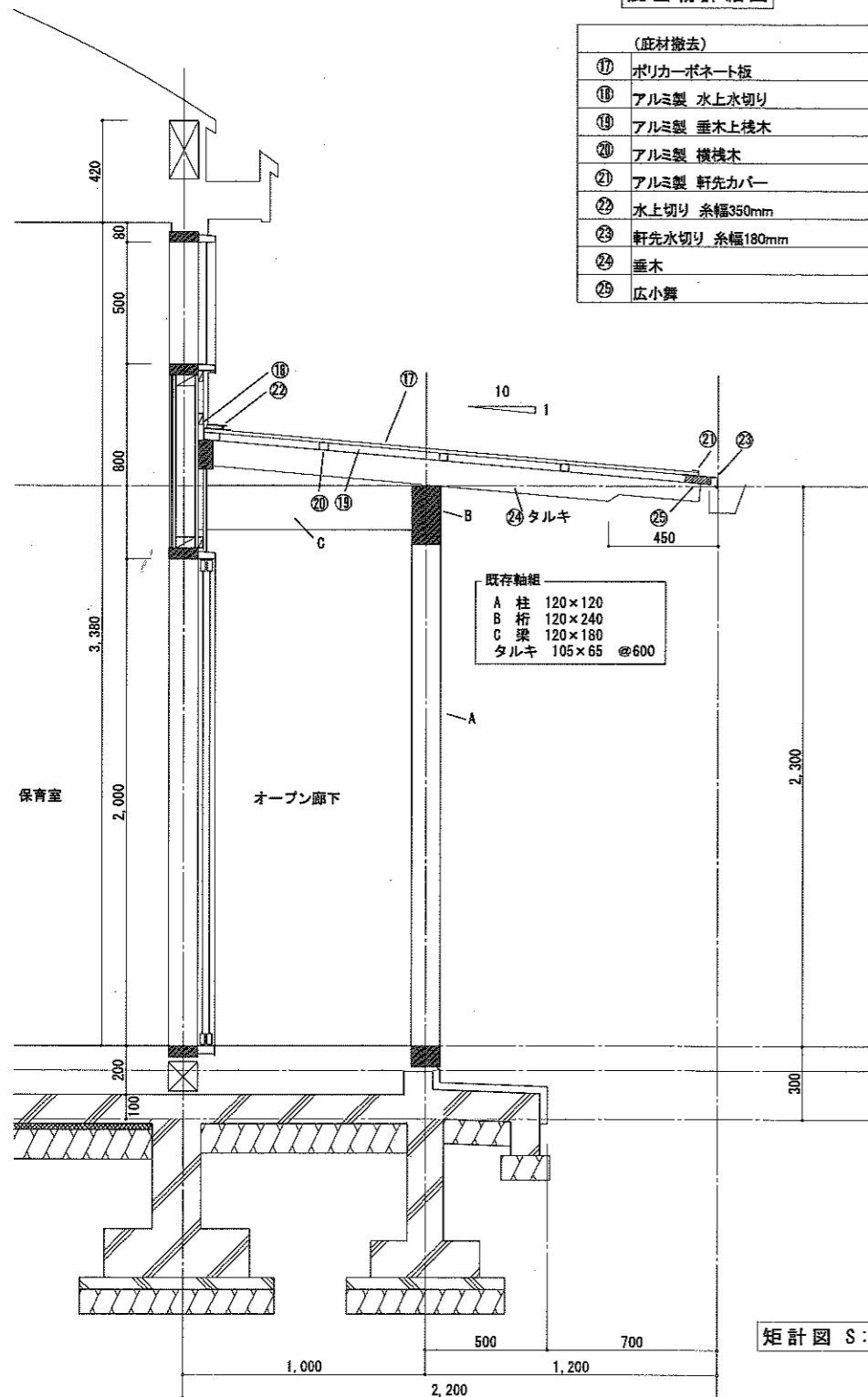
(参考図)

既存

使用部材一覧表				
⑩ EX-7606	⑫ EX-14650	⑬ EX-7038	⑭の押え材 IC-357	⑮ U-5860
(使用ビス P-124)	(使用ビス P-115)	(使用ビス P-114)	(使用ビス P-114)	(使用ビス P-114)
7-行入、7-行入のき付	横棧	7-行入、7-行入垂木	7-行入、7-行入垂木押え板	横用70材押え板

庇金物詳細図

(庇材撤去)		
⑰ ポリカーボネート板	t-5mm アルミ押えW-60mm共	113 m ²
⑱ アルミ製 水上水切り	W-40 H-62 t-0.15	46 m
⑲ アルミ製 垂木上桟木	W-60 H-23 t-0.15	77 m
⑳ アルミ製 横棧木	W-35 H-23 t-0.15	46 m
㉑ アルミ製 軒先カバー	W-54 H-15 t-0.15	57.2 m
㉒ 水上水切り 糸幅350mm	着色ガルバリウム鋼板(A)0.4	57.2 m
㉓ 軒先水切り 糸幅180mm	着色ガルバリウム鋼板(A)0.4	57.2 m
㉔ 垂木	105×65 桧 平割 特一等	81.4 m
㉕ 広小舞	105×30 桧 平割 特一等	63.8 m



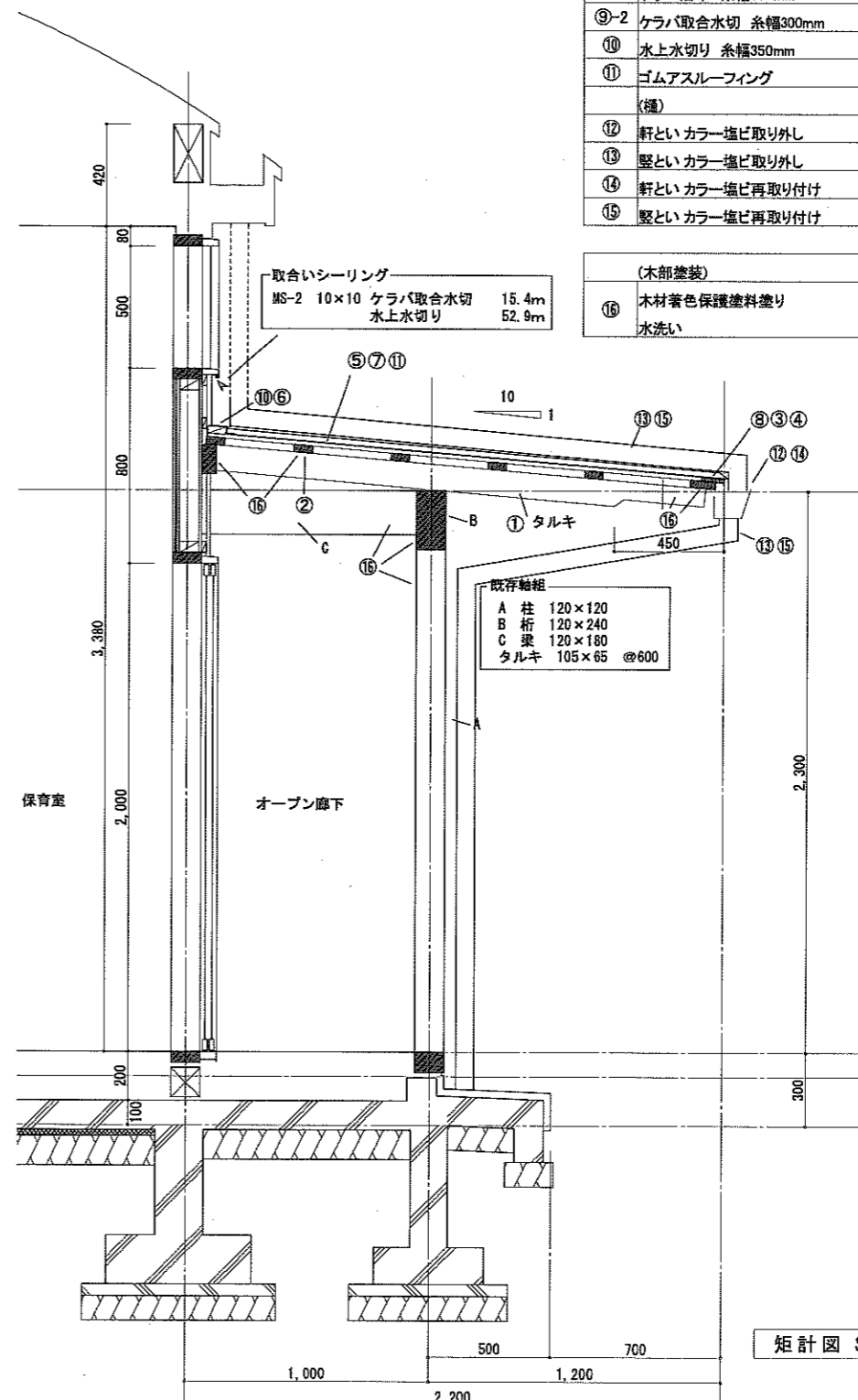
矩計図 S:1/20

改修

(庇造作材)		
① 垂木	105×65 桧 平割 特一等	81.4 m
② 桟木	75×30 桧 平割 特一等	286.0 m
③ 広小舞(上)	90×15 桧 平割 特一等	63.8 m
④ 広小舞(下)	105×30 桧 平割 特一等	63.8 m
⑤ 野地板	t-15 桧 板材 特一等	113.0 m
(庇構造材)		
⑥ 水切り下地	90×30 桧 板材 特一等	52.9 m

(屋根)		
⑦ タテハゼ葺き	着色ガルバリウム鋼板(A)0.4mm	113 m ²
⑧ 軒先唐草 糸幅180mm	着色ガルバリウム鋼板(A)0.4mm加工	57.2 m
⑨-1 ケラバ唐草 糸幅160mm	着色ガルバリウム鋼板(A)0.4mm加工	6.6 m
⑨-2 ケラバ取合水切 糸幅300mm	着色ガルバリウム鋼板(A)0.4mm加工	15.4 m
⑩ 水上水切り 糸幅350mm	着色ガルバリウム鋼板(A)0.4mm加工	52.9 m
⑪ ゴムアスルーフィング	t-1.0	125 m ²
(構)		
⑫ 軒といカラー塩ビ取り外し	場内仮置	48.6 m
⑬ 壁といカラー塩ビ取り外し	場内仮置	46.2 m
⑭ 軒といカラー塩ビ再取り付け		48.6 m
⑮ 壁といカラー塩ビ再取り付け		46.2 m

(木部塗装)		
⑯ 木材着色保護塗料塗り	WP	243 m ²
水洗い	デッキブラシ程度	



矩計図 S:1/20

※特記事項

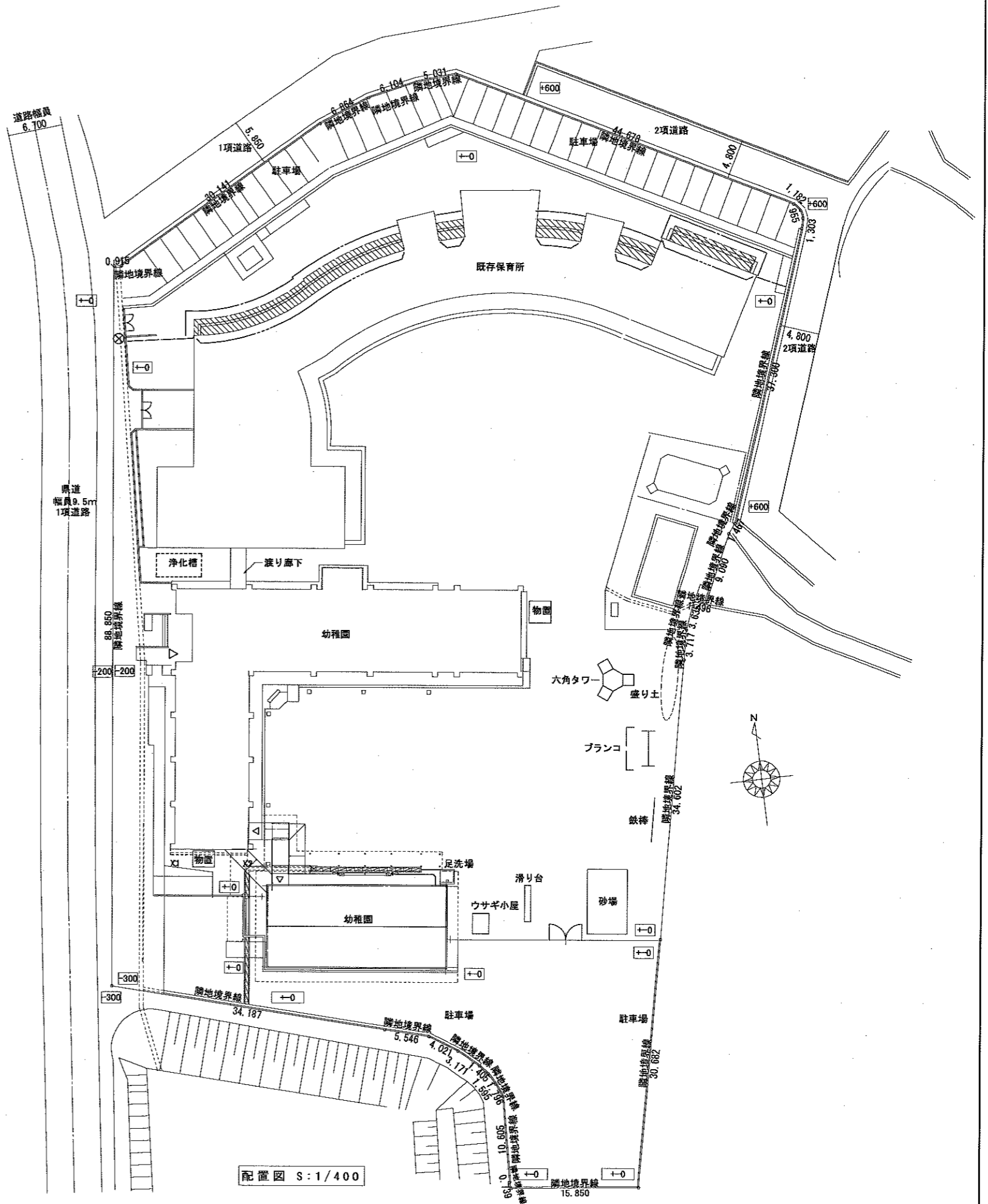
株式会社 かもお設計
KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE

高知市 津橋町2丁目5番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553
一般建築士事務所(高知県) 登録第51号 一般建築士 登録第78574号 亀尾明宏

工事名 香我美おれんじ保育所庇改修工事
図面名 矩計図、部分詳細図

NO. A-13
SCALE S=1/20, 100

- 仮設
- 仮囲い シート張り H=2.0m L=12.3m 存置3か月
 - ⊗ 交通誘導警備員 10名
 - 本足場 W=600 存置3か月
 - ▨ 脚立足場 並列 存置3か月
 - ▨ 床養生 シート+ベニヤ
 - ▨ 窓養生 シート



※特記事項

株式会社 かめお設計
KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE

DRAWN BY. CHECKED BY. DATE.
高知市一ツ瀬町2丁目5-3番地2 PHONE 089-822-0597 FAX 089-822-0553
一級建築士事務所(高知県)登録第51号 一級建築士 登録第78574号 亀尾明宏

工事名 香我美おれんじ保育所改修工事
図面名 仮設計画

NO. A-14
SCALE S= 1/400